

チカイエカ

分類：ハエ目(双翅目)カ科

学名：*Culex pipens molestus*

英名：－



■解説

本種はヨーロッパ、中近東、北アメリカ、日本などの温帯に分布することが報告されている。ビルの地下水槽、地下鉄の構内、地下街の水溜り、浄化槽などで発生し、都市化が進んだ所に多く生息している。無吸血の状態ですぐの産卵を行えるが、2回目以降の産卵の際には、吸血を行う。低温に強い特徴を有しており、秋になっても休眠しないため、初冬に発生する吸血被害は本種によるものといわれている。

■体長

卵：－
幼虫：－
蛹：－
成虫：約5.5mm¹⁾

■産卵数

産卵数/卵塊：50～60個³⁾

■ライフサイクル⁴⁾

卵：－
幼虫：24.9日(14℃)、15.6日(18℃)
9.5日(23℃)、6.5日(29℃)
蛹：－
成虫：－

■発育零点(発育停止温度)

－

【参考文献】

- 1) 松崎沙和子・武衛和雄. 都市害虫百科. 朝倉書店. 1993, p. 87-91
- 2) 上村清. 家屋害虫事典. 日本家屋害虫学会編. 井上書院. 1995, p. 199
- 3) 安富和男・梅谷献二. 衛生害虫と衣食住の害虫. 全国農村教育教会. 1995, p. 166
- 4) 和田義人・篠永哲・田中生男. ハエ・蚊とその駆除. 日本環境衛生センター. 1990, p. 109

【写真出展】日本ペストコントロール協会